



至誠・致知・鍛錬

北杜市立高根中学校
学校だより
発行 校長 中村 忍
令和3年度 第5号
7月19日発行

「人格の香りのする人となる（じんかくのかおりのするひととなる）自分の存在証明として、個性を磨き、人格的輝きを発揮すること」芸術作品を創り上げるように個性を捉え、自己実現、自己創造、自己完成をめざして、短所を受け入れ、長所を生かし、人間味のある人になりたい。



「オリンピックへの協力」

6/26（土）に、オリンピックの聖火ランナーとして2年生の山本恭佑さんが、北杜市の第1走者として五町田をスタートしました。たくさんの声援の中、オリンピック選手への思いを込めて走ることができたと思います。

7/3（土）には、北杜市ビーチバレーボール大会に、本校の男女バレーボール部が出場しました。フランスビーチバレーチームへのエールも兼ねた大会で好成績を収めることができました。

7/4（日）には、フランスチームへの歓迎セレモニーとして、本校の吹奏楽部と太鼓愛好会が演奏映像を収録して贈りました。

高根中生の思いが、オリンピックで活躍する選手に届くことを願っています。



「小中合同学校評議員の会」

7/8（金）に、高根東小、高根西小、高根中3校合同による学校評議員の会を本校で開催しました。

それぞれの学校経営方針や令和4年度からスタート予定の「高根小・中学校運営協議会（コミュニティスクール）」について協議を行いました。

コミュニティスクールの委員については、青少年育成高根地区民会議会長、学校評議員、PTA会長、校長、教頭の22名で構成する予定です。また、北杜市教育委員会重点項目である「ひらき」について、連携部会、環境安全情報部会の3部会構成で調査研究を予定しています。

令和3年度 高根地区合同学校評議員の会

1 日 時：令和3年7月8日（金） 午後5時00分～	
2 場 所：高根中学校 会議室	
3 内 容： (1) 始めの言葉（高根西小教頭） (2) 出席者紹介（各校長より） (3) 学校全体の様子について…学校経営・学校運営等（各校長より） (4) コミュニティスクールについて (5) 意見交換 (6) 終わりの言葉（高根東小教頭）	高根中学校評議員4名 杉原由紀高 様 大友 正和 様 白倉 一輝 様 高 橋一 様 高根東小学校評議員4名 坂本 仁 様 渡辺 智恵 様 廣本 雅彦 様 白倉 尚代 様 高根西小学校評議員4名 福島 和孝 様 山本 伸也 様 小池 幸英 様 濱本 もとみ 様
4 出席者：11名 *各校学校評議員 12名 *各校管理職（校長、教頭） 6名	

「3年税の出前授業」

7/9（金）の社会科の授業として、1校時3-2、2校時3-1で「租税教室」を行いました。

講師として、甲府税務署 税務広報広聴官の加藤 達也 先生をお招きして、税と生活の関係について学習をしました。

税の意義と役割を理解して、よりよい社会の実現に向けて、考えていく大人になってほしいと思います。



「3年高校説明会」

7/9（金）に体育館で、3年生の保護者にも出席していただき、高校説明会を開催しました。葦崎工業高校、葦崎高校、北杜高校、甲陵高校、帝京第三高校（近隣の峡北5校）の担当者から、学校の特色等について説明をしていただきました。

いよいよ、高校入試が6ヶ月後にスタートします。進路について親子で考える一助にしてもらい、生徒本人に合った道を見つけてほしいと思います。

また、3年生にとっては、高根中で行われる全ての教育活動が最後となります。コロナ禍で先が見通せない中、まだ、何が起きるかわからない今・この瞬間に、できることを大切にしたいと思います。

将来の夢に向かっていく3年生を応援しています。



「第1学期終業式」

- 本日の終業式で以下の話をしました。
 - ・高校の校長先生方から、生徒のあいさつをほめていただいた。
 - ・県教育委員会の先生方から、落ちついて学習に取り組んでいる。
- 〈夏休みに向けて〉
 - ・コロナ禍の中、教育活動ができるのも家族の支えのおかげなので、できることで家族に恩返しをしてほしい。
 - ・高根中生のよさを発揮して、地域で役立ってほしい。
 - ・長い夏休みを有効に活用してほしい。
- 〈ペルセウス座流星群〉
 - ・8/12（木）夜9：00～8/13（金）朝4：00がピークとなる。
 - ・1時間で40個～50個ほど流れるので、願掛けにチャレンジしてみたい。

～ 高根中生にとって、充実した夏休みとなりますように！ ～



「心の耐力を磨く」 ～ コロナ禍の制限を乗り越えていく ～

「心の耐力（こころのたいりょく）」この言葉は、先日の春の選抜高校野球大会で日本一となった東海大相模高校野球部監督の門馬 敬治 先生が、甲子園の横断幕に掲げた言葉です。コロナ禍で制限がある中、心を強くして乗り越えていくことで人間的成長を遂げるという願いが込められています。

いよいよ、高根中にも夏休み中に、3年生にとって最後といわれる大会やコンクールがやってきます。人は、最後に苦しくなったら、自分のそのままの素が出てしまうと言われていました。それがもし、惨めな姿だったとすれば、土壇場で力を発揮し成功することはできないでしょう。勝利を掴むために、繰り返す土壇場を乗り越えていくしかないとすれば、そこに必要となるのは、技術ではなく人間性のあり方だと言えます。勝負の神様は、常にその人間性を見ているはずですよ。

残され時間でいかに効果的な練習をするか、技術を上まわる心を磨くか、当日までの自分の生活行動が必ず結果を左右することでしょう。日常生活の一つひとつが損得ではなく、善悪の判断で動くことが習慣化できれば、自ずとよいチームに近づきます。そして、子どもたちには「日本一強くなくとも、日本一よいチームであれば、日本一の人生の勝利者になれる」と伝え続けたいと思います。

苦しい場面に出くわした時、逃げる者、投げ出す者、嘘をつく者、人のせいにする者も出てくるでしょう。もし、その中に、グッとこらえながら、周囲に配慮ができる者がいたとすれば、周囲を感化し、その立ち振る舞いがチームに絆を生んでいくはずですよ。最後という出来事では、人間性がそのまま現れます。人は本気になった瞬間、どんな局面でも乗り越えられるはずですよ。その時、初めて人間同士の本当の関わり合いが生まれ、とてつもないパワーを発揮すると思います。

一日一生という言葉があります。もし、今日が最後の日だったとしたら、どうやって生きるかを考えるように、このコロナ禍を毎日が特別な日だと捉え、日々全力で生きてほしいと思います。

高根中教育を通して、人生を挫けずに全うできるように「心の耐力」を磨き、社会的成功と人間的完成の両方を成し遂げられる人づくりをしていきたいと思っています。



表彰等

- 第4回北杜市長杯ビーチバレー大会 準優勝 男子バレーボール部（全国大会出場／神奈川県）
第3位 女子バレーボール部

「チーム高根中」

教職員27名 生徒214名 保護者198名が

「チーム高根中」として取り組んでいます。

学校住所：〒408-0019 北杜市高根町村山東割98

電話：0551-47-2026 FAX：0551-47-2075

ホームページ<http://www.takane-jhs.city-hokuto.ed.jp/>もご覧ください。